



令和2年度 第1回 くらす部会

～災害時の避難について考える～



今回は、くらす部会で作成した SOS シートに加え、災害時サポートブックの紹介と記入を行いました。

なかなかペンは進みませんが、お隣の人と話をしながら家族のこと、関わっている当事者の方を考える時間はとても貴重です。

また、周りの方が備えていることを実感するなかで防災の準備に取り組む気持ちが芽生えています。

毎年 1 回は防災の話題に触れることで災害に対する意識を高めることができたと思っています。

災害時サポートブックの記入

今回の部会はコロナ対策に気を付けながら開催しました。



グループワーク



テーブルの真ん中に透明のパーテーションを設置しています。密にならないように、1 グループ 4 人の座席にしています。

簡易版のフェイスシールド

A4 サイズのクリアファイルを切って作成しました。



迷惑をかけるから避難出来ない、ではその時何が必要でしょうか。避難所でなくても、安全を確保できる場所（ホテル・親戚のお宅・家の2階など）や数日を乗り切るアイテム（キャンプ用品など）を考えておくことが必要です。いろんなアイデアや考え方の転換が話し合うことで生まれています。